

【GPAとは】

GPA（成績指標値）とは、Grade Point Average の頭文字をとったもので、学生が履修した科目の成績を点数化し、その合計点を履修登録した単位数で割り算した、いわゆる1単位あたりの平均点のことを言います。（計算式は下記参照）。これは、米国で一般に実施されている成績評価方法です。GPAには、学期ごとの学期成績指標値と、入学時から通算の累積成績指標値の2種類があります。理工学部では、理工学部改組前の工学部の平成14年度から導入しています。

【GPA導入について】

GPAは文部科学省により推奨されている厳格な成績評価方法の1つです。GPAは各学期で数値として計算されるため、成績の伸びや学習状況などを細かく客観的に判断することができます。GPAでは、合格科目だけでなく、不合格科目や受講を途中でやめた科目についても成績評価の対象となるため、学生自身の授業への取り組みも把握することができます。

この制度を導入することにより、学習の到達度を明確にすることができるため、学生の学習意欲を向上させることを目的の一つとしています。また、教員による学習指導にも効果的に活用ができます。

【GPAの算出方法】

（1）授業科目の成績の査定

S（90点以上）、A（80点以上、90点未満）、B（70点以上80点未満）、C（60点以上70点未満）、F+（50点以上60点未満）、F（50点未満）とし、F+、Fを不合格、F+は再試験扱い、Fは再履修扱いとします。

（2）成績指標値算定のための評価点

S = 4点、A = 3点、B = 2点、C = 1点、F+ = 0点、F = 0点とします。

（3）学期成績指標値の計算

$$\text{学期成績指標値} = \frac{\text{取得点の合計}}{\text{履修登録した単位数の合計}}$$

$$\text{取得点} = (\text{当該科目で得た評価点}) \times (\text{その科目の単位数})$$

（4）累積成績指標値の計算

$$\text{学期累積成績指標値} = \frac{(\text{各学期で得た取得点の合計}) \text{の総和}}{(\text{各学期で履修登録した単位数の合計}) \text{の総和}}$$

学期成績指標値、累積成績指標値ともに小数点第2位以下を切り捨てにします。詳細は理工学部の履修案内を参照してください。